

### 医療制度の変化（Ⅰ）

現在の日本の制度は、フリーアクセスという、どの医療機関でも、患者さんの側で選ぶことが可能です。さらに、自己負担額は3割以内であり、国民の全てが何らかの保険に加入している皆保険制度です。

有名なシーボルトは長崎の鳴滝塾にて外科・眼科・産科の講義をしています。

これは外国ではまれです。アメリカでは公的保険制度は無く、民間の医療保険は保険料が高く、国民の16%（4700万人）が無保険の状態です。イギリスでは登録された主治医の紹介がなければ他の医療機関にはかかりません。

江戸時代までの漢方医学特に外科系は、西洋医学に比べて遅れており、治療も限られていました。病院と呼べるものは存在せず、死亡率も高く平均寿命も40〜50歳台でした。明治元年に西洋医学が採用された時には西洋医1に対して漢方医5の比率でしたが、明治12年に医師の国家試験が始まり西洋医学が正式に採用され、以後漢方は衰退の道をたどります。

医療の歴史を振り返ると内科や外科、鍼灸などの制度は西暦70年の大宝律令からです。平安時代に丹波康頼が「医心方」を著作し、以後長く漢方の時代が続きました。唯一の例外は、江戸時代になり長崎の出島に滞在が許されたオランダ人による紅毛外科です。

保険制度は昭和2年に「健康保険法」が施行されています。それまでは保険制度はありませんでした。全額自費の支払いでした。法案は労働者の健康を保持し労働能力の増進を図り労使の円満なる協調、国家産業の健全なる発展を期するという国家の政策です。昭和13年には国民の体力向上を目指して厚生労働省が発足しています。戦時体制の一貫かと考えられます。同年に「国民健康保険法」が制定さ



東陽病院院長  
伊藤 文憲

れました。5割給付でしたが任意加入で普及しませんでした。全ての国民が何らかの保険制度に加入するという国民皆保険制度以前の医療は、基本的には自由診療です。診察代は決まっています。簡単には受診できません。保険制度は存在しましたが、保険診療に従事すると治療指針・使用基準・保険審査などで医療内容が制限される為に医師からも歓迎されませんでした。

#### ◆救急当番日

3日(木)・13日(日)  
午前8時30分～  
午後5時15分

### 新任医師紹介



せ ざ かつ し  
瀬座勝志 内科医長

4月より内科で勤務させていただきます。瀬座と申します。

3月までは、千葉大学病院で消化器疾患の治療や検査をしていました。

今後は広く内科全般の診療や、訪問診療に取り組んでまいります。

不慣れな点もあり、ご不便をおかけしますがよろしくお願い致します。

◆問い合わせ 東陽病院

☎ 84-1335

<http://www4.ocn.ne.jp/toyohp/>

### 東陽病院 外来日程表

平成19年4月1日現在

診療科	午前							午後		
	受付 8:15~11:30 (土曜日は11:00まで)							受付 13:00~15:00		
	診察開始 9:00~				10:30~			診察開始 13:30~		
曜日	内科	外科	整形外科	婦人科	泌尿器科	脳神経外科	皮膚科	眼科	耳鼻咽喉科	
月	呼吸器 千葉大	(院長) 伊藤	千葉大	田内	伊地知			千葉大	武宮	
火	森居	鈴木	前田	田内	伊地知	佐藤	大屋	千葉大		
水	瀬座	(院長) 伊藤	千葉大	田内	伊地知			千葉大	武宮	
木	循環器 千葉大	(院長) 伊藤	前田	田内						
金	森居	鈴木	千葉大	田内 第2・4休診	伊地知				武宮	
土	瀬座		千葉大		伊地知					

※第2・第4土曜日は休診です。 ※整形外科 第2・4金曜日は休診です。  
※婦人科 毎週木曜日は休診です。